

《担当者名》○守田 玲菜 r-mori@hoku-iryo-u.ac.jp 神田 直樹

【概要】

手術や麻酔に伴う患者への生体侵襲とその回復過程、合併症、周手術期にある患者の身体的・心理的特徴を学ぶ。また、外科治療の対象となる代表的疾患の病態生理や術式、合併症、看護援助について学ぶ。

【学修目標】

1. 外科治療を受ける患者の病態と治療法について説明できる。
2. 外科治療を受ける患者の病態や治療と患者の身体的・心理的特徴を関連づけ、根拠に基づいた看護援助について説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	周術期 1	手術手技・麻酔の種類と特徴 手術・麻酔侵襲による生体反応と回復過程	守田
2	周術期 2	麻酔管理と主な術後合併症	守田
3	周術期 3	周術期の合併症の治療、多臓器不全	守田
4	周術期看護 1 術前看護	術前の観察とアセスメント 手術に向けた身体準備と心理的援助	神田
5	周術期看護 2 術中看護	手術室看護師の役割と機能 術中合併症予防の看護	神田
6	周術期看護 3 術後看護	手術・麻酔侵襲による術後合併症予防の看護 術後の観察とフィジカルアセスメント ドレーン管理	神田
7	消化器系の手術 1	鏡視下手術の実際 肝臓癌、膵臓癌の病態・主な術式と合併症	守田
8	消化器系の手術 2	胃癌、大腸癌の主な術式と合併症	守田
9	消化器系の手術を受ける患者の看護	腹腔鏡下胃切除術を受ける患者の看護	神田
10	循環器系の手術 1	大動脈瘤、大動脈解離、虚血性心疾患、下肢血管疾患 の病態・主な術式と合併症	守田
11	循環器系の手術 2	心臓弁膜症の病態・主な術式と合併症	守田
12	循環器系の手術を受ける患者の看護	大動脈弁狭窄症の手術を受ける患者の看護	神田
13	運動器疾患の手術	骨折、変形性関節症の病態・主な術式と合併症	守田
14	運動器疾患の手術を受ける患者の看護	人工股関節置換術を受ける患者の看護	神田
15	頭頸部の手術	甲状腺癌、頭頸部癌の病態・主な術式と合併症	守田

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験100%

【教科書】

系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 第11版

新体系看護学全書 経過別成人看護学 2 周術期看護

看護のための臨床病態学改訂第5版・浅野嘉延 他・南山堂（成人病態と臨床実践、病態・疾患学でも使用予定）

【備考】

Google classroomにて授業スライドを供覧し、復習用課題や学習課題を提示します。

【学修の準備】

毎回小テストを出します。予習が望ましいですが、できない場合には必ず授業で触れた部分の教科書を熟読してください（予習復習1時間）。

看護の講義の前には、関連する直前の授業内容を復習して授業に臨んでください。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2: 看護専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている。

DP4: 保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

【実務経験】

守田玲菜（医師） 神田直樹（看護師）

【実務経験を活かした教育内容】

病院での医師及び看護師としての経験から実践的教育を行う

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している